



# 地域のグリーンパワーをみつけよう

実施校：岡山県立真庭高等学校落合校地 教諭 中山順充

対象 高校2年生

科目 総合学習

時間 計6時間

## 単元名

課題別グループ研究学習（グリーンパワー）

## 目標

グリーンパワーについて、自分たちの暮らす地域と結びつけて考えることができるようになること。

## 参考資料

書籍『グリーンパワーブック～再生可能エネルギー入門』

シンキングツール [http://ks-lab.net/haruo/thinking\\_tool/short.pdf](http://ks-lab.net/haruo/thinking_tool/short.pdf)

## 期待できる学習効果

その1 自分たちの暮らす地域と結びつけて考えることで、生徒が高い関心を持って取り組むことができる。

その2 地域の抱える課題について知ることで、地域とのつながりを深めることができる。

その3 自ら課題を発見し、解決しようとする探究力を養うことができる。

## 指導計画

グリーンパワーについて、自分たちの暮らす地域と結びつけて考える（3時間）

グループ編成、テーマ設定、探究活動計画（1時間）

探求活動とまとめ（2時間） 発表（1時間）

計6時間

## 授業内容（グループ編成、テーマ設定、探求活動計画の1時間について）

### 導入（5分）

今日の授業の流れを説明し、自分たちの暮らす地域と関わりのあるグリーンパワーを挙げて、ホワイトボードに残す。

授業のポイント☆真庭市という地域から岡山県、中国地方（鳥取県など）…と、視点を広げていく。

### 展開（35分）

地域のグリーンパワーを3つに絞り込み、それぞれのグループを編成する。今回の授業では真庭市のバイオマス発電、岡山県の太陽光発電、鳥取県の風力発電の3つ。探求方法について考察・計画する。必要に応じてPCでの情報収集もさせる。

授業のポイント☆実体験を重視した探求活動になるよう、アドバイスする。5W1H（いつ、どこに、誰が、どのようにしていくか、何を聞くか）を整理させる。

### まとめ（5分）

各グループの活動計画を発表する。

授業のポイント☆活動計画の具体性・適せつな実体験が盛り込まれているか、確認する。